



《2年・総合探究》分野別講演会を実施しました

6月24日、大学の分野別講演会を実施しました。生徒達は、12の講座の中から、自分の興味・関心のある分野を選択し、大学の先生方による専門的な講義を受講しました。大学レベルの内容に触れ、難しさを感じる場面もありましたが、普段の学びをさらに深める貴重な機会となりました。それぞれの分野への理解を深めるとともに、将来の進路や夢について考えるきっかけとなる、有意義な時間となりました。



講座3「物質の合成」の様子

【講演内容】※大学50音順

中央大学	鈴木恭子 先生	社会学で社会を視る—仕事と働き方のジェンダー格差—
筑波大学	清水諭 先生	メガ・スポーツイベントの構造と意味：1980年代から現在まで
東京外国語大学	坂井真紀子 先生	問題解決型思考を捨ててフィールドに！カメルーン西部州の定期市から
東京科学大学	塚越秀行 先生	生物をヒントに設計した流体ソフトロボット
東京学芸大学	平田正吾 先生	読みの発達とその支援
東京都立大学	井上和哉 先生	認知と感情の心理学
東京都立大学	田村浩一郎 先生	ゲノム情報が語る人類の進化
東京都立大学	三浦里織 先生	がん薬物療法看護と現在
東京薬科大学	谷口敦彦 先生	メディシナルケミストリーへの招待〜クスリってどんな「カタチ」？
東北大学	三ツ石方也 先生	高分子とナノの世界
横浜国立大学	高橋賢 先生	大学で会計学を学ぼう
早稲田大学	中田己悠 先生	刑法学への招待

**B越境** → 人間・社会・自然・文化などの多様な視点から事象を捉え、論理的に考えることができる！**I統合** → 異なる領域の知識や視点を関連づけ、論理的・創造的に組み合わせることで考察し、より深い理解や新たな見方を見いだすことができる！

《1年・総合探究》BUN-petency に対する理解を深める活動を行いました

6月10日、総合的な探究の時間において、「BUN-petencyはどこにある？」という授業を行いました。本校SSHの基盤である「国分寺コンピテンシー（BUN-petency）」について、この春より国分寺高校の一員となった1年次の生徒達に知ってもらおうことをねらいとしました。

生徒達は、この授業を通して BUN-petency の概要を理解するだけでなく、自らの生活の中で、この BUN-petency が育まれた場面について、クラスメイトと意見を交流する活動を行いました。これらの活動を通して、生徒達は、BUN-petency が探究活動だけでなく普段の授業、学校行事、部活動等学校生活の様々な場面で育まれ、発揮されるものであるということを学んでいる様子でした。



探究的な眼 → 1学期の授業で、BUN-petency が伸長したと感じる授業はあったかな？